# **BSMBW01**シリーズ

取扱説明書

### 安全にお使いいただくために必ずお守りください



絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事 現を守らないと、使用者が死亡または、重症を負う危険が差し迫って 生じる可能性が想定される内容を示しています。

- ・電池を取り扱うときは、次のことをお守りください。 分解、改告、修理しない
- ・電極の(+)と(-)を針金等の金属で接続しない。また、金属性の ネックレスやヘアピン、カギ等と一緒に持ち運んだり、保管したり しない(接触し、ショートする危険性があります)。 ・火の中に投入したり、100℃以上の高温の場所や水の中に放置し
- ・釘を刺したり、かなづちで叩いたり、踏みつけたりしない。 以上のことを守らないと、液もれ・発熱、発火、破裂し、やけどやけが
- をする恐れがあります。

・電池は乳幼児の手の届くところに置かないでください。 電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。特 に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところで保管・使 用するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師



絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の指示を 守らないと、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される 内容を示しています。

- ・電池を取り扱うときは、次のことをお守りください。
- ・電極の(+)と(-)を間違えて挿入しない。 ・消耗しきった電池を入れたままにしない。使用済みの電池は、地 方自治体の条例に従って正しく処分する。
- ・長期間使用しないときは、電池を取り外し、常温の乾燥した場所
- 以上のことを守らないと、液もれ・発熱、発火、破裂し、やけどやけが をする恐れがあります。
- ・電池を使用・交換するときは、指定の電池を使用してください。 指定以外の電池を使用すると、液漏れ・発熱・破裂し、やけど・けが
- ・電池内部の液がもれたときは、液に触れない。 やけどの恐れがあります。もし、液が皮膚や衣服についたときは、す ぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、失 明のおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療

この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的 損害の発生が想定される内容を示しています。

- ・本製品を次の場所に設置しないでください。感電・火災の 原因になったり、製品に悪影響を与える場合があります。 強い磁界・静電気・震動が発生するところ、平らでないところ、直射 日光があたるところ、火気の周辺または熱気のこもるところ、漏電・ 漏水の危険があるところ、油煙、湯気、湿気やホコリの多いところ。
- ・本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- ・本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
- ・本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。
- ・異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社テクニカ ルサポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談く

#### マウスご使用時の注意

- センサー部分を汚したり、傷つけたりしないでください。
- ・ボタンが常に押されている状態や、マウス本体が常に 動かされているような状態が長く続くと、電池の消耗が 速くなりますので注意してください。
- ・カバン、袋などに入れて持ち歩くときは、電源をOFFにし てください。
- ・ 無線LANの近くでご使用になると、マウスの反応が悪く なることがあります。その場合は、無線LANのチャンネル を変更していただくか、本製品の使用を中止してくださ

#### BlueLED光学式マウスご使用時の注意

BlueLED光学式ダブルレンズセンサーは、非常に高い感度を 持っておりますが、性質上光沢のある面や、色柄の激しい場所で は認識率が低下したり読み取れない場合があります。 その場合は、マウスパッドなどをマウスの下に敷いてご使用くだ

また、お客様のご使用環境により、レンズ部にホコリがたまり、セ ンサーの感度を下げる場合があります。

# その場合は、エアーダスター等でホコリを取り除いてください。

電波に関する注意

- ・ 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局 の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製 品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製 品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、本製品を使用しないでください。 電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付 近の電波を使用しているものの近く(環境により電波が届かない場合
- ・ 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をお こなうと法律で罰せられることがあります。 ・本製品を分解/改造すること
- 本製品の裏面に貼ってある認証ラベルをはがすこと
- ・ 本製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数 帯を使用します。
- · 産業·科学·医療用機器 ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局 ① 構内無線局(免許を要する無線局)
- ② 特定小電力無線局(免許を要しない無線局) ・ 本製品を使用する場合は、上記の機器や無線局と電波干渉する
- 恐れがあるため、以下の事項に注意してください。 1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特
- 定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。 2.万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の 事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変えるか、ま
- たは電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。 3. 本製品は、自動的に電波干渉を回避する機能が組み込まれていま す。ただし、それでも電波障害が起きる場合は、本製品の使用を中
- 4. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電 波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたとき は、弊社テクニカルサポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	SFSK方式
想定干渉距離	10m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避不可

お問い合わせ

弊社ホームページにて**最新 FAQ 情報、最新ドライバダウン** 

お問い合わせについては、以下の順にてご確認いただきますようお願いいたします。

マニュアル(印刷物、添付 CD 等)をご確認ください。

http://buffalo-kokuyo.jp/support/

上記で改善しない場合は、テクニカルサポートセンターへ

http://buffalo-kokuyo.jp/support/toiawase/

※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。

**050 - 3163 - 3177** 月~土(日・祭日、年末年始除く) 9:30~12:00 / 13:00~18:00

ロードをご確認ください。 ホームページ

お問い合わせください。

Web でのお問い合わせ先

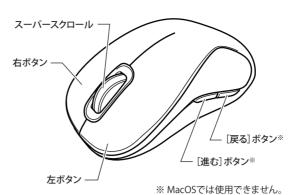
FAX でのお問い合わせ先

050 - 5805 - 9384

電話でのお問い合わせ先

#### 付属品がすべて揃っていることを確認します

●マウス(本体) 1台



●レシーバー 1台 ●アルカリ単4乾電池 2本



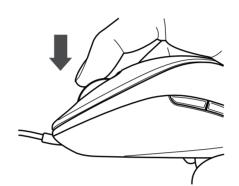


#### スーパースクロール

スーパースクロールは、下図のようにスクロールボタンを押し 込むことで、高速スクロールにチェンジできます。

高速スクロールになると、スクロールごとのカチカチというノッ チ感が無くなり、スクロールを高速に動かすことが出来るので、 WEBやエクセルでデータ量が多い場合に便利です。再度押し 込むと通常スクロールに戻ります。

スクロールボタンを押し込む際に、ポインターがオー トスクロールモードになる場合があります。その場合 は、左クリックをするとオートスクロールモードを終了



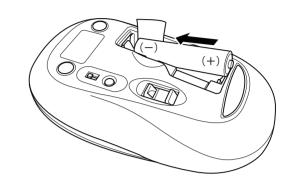
#### 本製品の使用方法

1. 本体裏面にある電池ボックスの蓋を開けます。



開ける際にはつめなどが傷つかないようにご注意く ださい。 注意

2. 単4乾電池を矢印の方向に挿入します。 ※+とーを絶対に間違えないでください。



- 3. 電池ボックスの蓋を閉めます。
- 4. 本体の電源スイッチをONにします。



裏面につづく

5. レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。本製品はパソコ ンの電源が入った状態で接続すると、ドライバーが自動で組み込ま れ、使用可能になります。

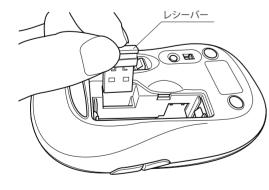
本製品は出荷時の状態で、マウスとレシーバーのコネクト が完了しているのでコネクト作業は不要です。

## <おことわり>

本マウスは同梱されているレシーバーのみ専用で動作可能となってお ります。万が一レシーバーを紛失された場合、同一機種でも他のレ シーバーではご使用できません。レシーバーは非常に小さくなってい ますので、お取り扱いには十分ご注意ください。

マウス本体にレシーバーを収納できます 本製品を持ち運ぶときに便利なように、マウス本体(電池 ボックス内) にレシーバーを収納することができます。

下図のように、マウス本体裏面の電池ボックス内にレシーバーを収 納します。



電池残量について

電池残量が無くなりかけた場合は、センサー部の青色LEDが消灯しま

電波到達距離について

本製品を長時間使用しない場合や、カバンなどに入れて持 ち運ぶ時に、電源スイッチをオフにすることで、電池が長持

す。その場合は電池を交換してください。

非磁性体(木の机など) ⇒ 約10m ・ 磁性体(鉄製の机など) ⇒ 約3m

※ 弊社テスト値につき、保証値ではありません。

メモ ちします。

# 修理品の発送先(A)

〒470-1121 愛知県豊明市西川町島原1-1 バッファローコクヨサプライ 修理センター宛

※050 から始まる IP 電話を利用しています。

## 保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様 が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、こ 購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の

1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した

1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が取りませた。 重要な証明書をいいます。 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっ ても、製品が正常に機能しない状態をいいます。 3 この約款において、「偏僻理」とは、製品が適同に場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。 4 この約款において、「偏僻理」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。 5 この約款において、「有償修理」とは、製品が被関した場合であって、無償保証が適用されないとき、 お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。

5 この形状において、「骨貨修理」とは、製品が放降した場合であって、無償保証が適用されないとき、 お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該放降個所の修理をいいます。 6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属 品および添付品などは含まれません。 第2条(無償保証)

第2条、無償保証)

1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。

6 修理をで依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。

3 ご提示頂いた保証書が、製品をおよび製品シリアルNO等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo。等の重要事項が消去、削除、もしくは改ぜんされている場合。

取売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類(レシートなど)が添付されていない場合。

類にからか成温等にている。 類にシットなどかぶからされていない場合。 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起 因して故障または破損とた場合。 お客様における使用上の誇り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器と が接続により故障または破損した場合。 ノ火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または が損した場合。

が設相した場合。 8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。 9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条(修理)

この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。

修理のご依頼時には製品を弊社テクニカルサポートセンターにご送付ください、テクニカルサポートセンターについては各製品が1のマニコルル電子マニアルを含みます。またはパッケージをで確認だださい、尚、送料は送付元負担とさせていただきま。また、ご送付時には年命順を必述付近ろが残る方法でご送付ください、朝送は固くお断り扱った。

2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合

2 修理は、製品の分解策では部品の交換をしくは補修により行います。但し、万一、修理かは難な場合 または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有 する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。 3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディス クもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがごさい ますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてパックアップを作成いたしません。また、弊社は 当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。 4 無償修理により、交換された旧部品または日製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。 5 有償修理により、交換された旧部品または日製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、修理を使来で必確するナト酸により、変換された旧印品または日製品等についても、弊社にで適宜廃棄処分させて頂きますが、修理を次を検するよりでは、日本で見いた。 ますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

お今様がご風事が別

1 お客様がご購入された製品について、弊社に放棄または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、腰れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修繕しまたは瑕疵のない。製品または同時品で改換处しますが、起窓環証と基づ代措賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条(有効範囲) この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

・製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変更 される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、©などの マークは記載していません。

株式会社 バッファローコクヨサプライ BSMBW01シリーズ 取扱説明書

第3版発行 2010/10/25 KM00-0092-03